

# 防災推進国民会議の活動報告

---

令和5年12月20日  
第9回防災推進国民会議



国民の防災意識向上のため、防災に関する活動を実践する多様な団体・機関が一堂に集う「防災推進国民大会(ぼうさいこくたい)2023」を実施。関東大震災から100年目の今大会は震源地である神奈川県で開催。

## 大会概要・内閣府主催セッション

**テーマ**：次の100年への備え  
～過去に学び、次世代へつなぐ～

**日時**：2023年9月17日(日)・18日(月・祝)

**開催地**：神奈川県 横浜市 横浜国立大学

**主催**：防災推進国民大会2023実行委員会  
(内閣府・防災推進協議会・防災推進国民会議)

**実績**：出展数 **延べ383団体**、**396催事**

(セッション:50、ワークショップ:45、フレイション:103、ホースターセッション:57、

屋外展示:60、ステージ発表:69、オリジナルセッション:12)

現地来場者数 **約16,000人**

オンライン視聴数 **約11,000回**

**併催**：「防災KOKUDAI」(横浜国立大学)



松村大臣開会挨拶  
(オープニング)



堀井副大臣閉会挨拶  
(クロージング)

**ハイレベルセッション**  
「次の100年に向けて、来るべき  
巨大地震にどう備えるか」



(モデレーター) 名古屋大  
福和名誉教授



兵庫県立大  
阪本教授



松本大  
入江教授



慶應義塾大  
大木准教授



**オープニング 基調講演**  
北原立命館大学客員研究員  
「関東大震災—救護・救済を中心に」



**クロージング**  
「未来へ向かって」  
(若者によるぼうさいこくたいの感  
想・今後の防災への想いを発表)



**クロージング**  
次回開催地熊本県  
くまモン登場  
©2010熊本県くまモン



内閣府  
上村審議官



横浜市  
大久保副市長



神奈川県  
黒岩知事

## 他のプログラム例

**○セッション** 特定のテーマについて有識者等が議論。



関東大震災、阪神・淡路大震災及び東日本  
大震災の被災地から集まり、伝承の本質を議論



災害時の行政と民間の効果的な支援体制  
について、官民の登壇者で議論

**○オリジナルセッション(初)** これまでの出展タイプに拘らず自由に出演。



東日本大震災で被災した  
グランドピアノの展示・演奏



音楽・ダンスを通じた  
若者への防災啓発



火災時の低い姿勢を学んでもらう  
子ども向け迷路

**○ステージ発表**

69の出展団体が、4会場に分かれてステージ  
発表。

**○ワークショップ**

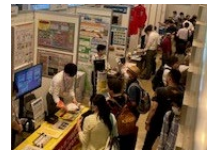
カードゲームや、ボードゲーム、かるた等、  
来場者に参加いただき、楽しく防災を  
学んでいただくプログラムを実施。

**○屋外展示**

災害用トイレや、災害医療トレーラー、  
車中泊避難のための車両、水害時に救助  
活動で使用するエアポート等展示。



**○プレゼンテーション・  
ポスターセッション**  
各団体等の活動をブース  
やパネルで紹介。



# 津波防災に関する普及啓発



11月5日の「津波防災の日」・「世界津波の日」にスペシャルイベントをオンラインにて開催し、津波防災の意識の向上と適切な避難行動の定着を図った。

(参考) 政府としては「津波防災の日」を中心に、内閣府と地方公共団体の共催による「地震・津波防災訓練」を全国10か所で実施。

## 令和5年度「津波防災の日」スペシャルイベント

【日 時】 令和5年11月5日（日）13:00～15:00

【開催形式】 オンライン（YouTube）開催

### 【プログラム】

開会挨拶 松村 祥史（内閣府特命担当大臣（防災））

#### 第1部 基調講演

「100年前の関東大震災での津波を振り返るー複合災害の姿ー」

講演者 今村 文彦（東北大学 災害科学国際研究所 教授）

#### 第2部 パネルディスカッション

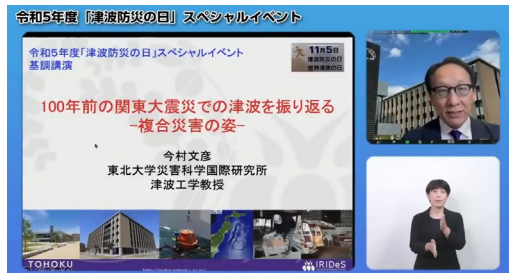
「各地の津波防災に関する取組の紹介と意見交換」

ファシリテーター 磯打 千雅子（香川大学 IECMS地域強靱化研究センター 特命准教授）

取組の紹介 岩手県大槌町（安渡町内会 会長）

神奈川県横須賀市（よこすか海辺ニュータウン地域運営協議会 会長）

有識者 加藤 孝明（東京大学 生産技術研究所 教授/社会科学研究所 特任教授）等



第1部 基調講演（今村 文彦 教授）



第2部 パネルディスカッション

【アーカイブ】 津波防災特設サイト：<https://tsunamibousai.jp/>

## <参考> 政府としての取組



内閣府と地方公共団体が共催で実施する地震・津波防災訓練（令和5年度）

### 津波避難訓練

防災行政無線による情報伝達訓練等を活用し、最寄りの避難場所等へ避難を行います。



大分県日出町

### 住民が自ら考えるワークショップ

#### <訓練前>

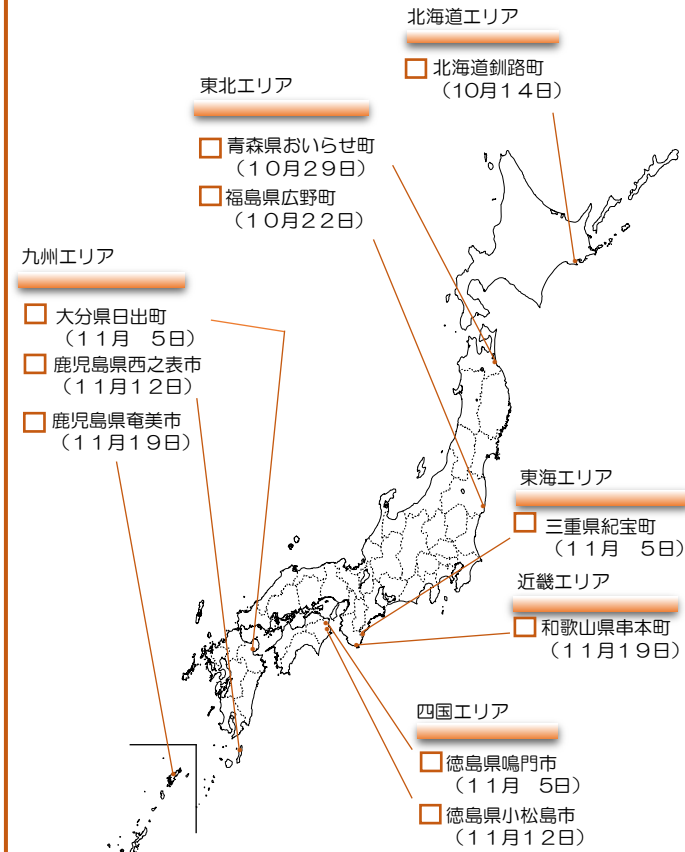
地震・津波発生時に、住民が自ら考えて避難行動を取ることができるよう、地域のリスクや避難計画等を学びます。

#### <訓練後>

訓練の実施結果を踏まえて、見つけた課題や今後の訓練に向けた改善方策等について検討します。



徳島県鳴門市





○TEAM防災日本は、全国各地で活躍する多様な防災の担い手を育成・応援するための人材ネットワーク。防災の担い手に有用な情報をポータルサイト等で紹介するほか、オンラインも活用して参加者の交流・情報交換を行っている。

## [ポータルサイト]



### 防災活動のご紹介



<https://bosaijapan.jp/>

## [メールマガジン・SNS]

- 全国の防災の担い手に向けて、有益な情報を定期的にお知らせするメールマガジンを発行（登録者数：約1,270人 令和5年11月末現在）
- SNS（Facebook、Twitter）でも情報発信。

## [参加者同士の交流・情報交換]

● **ぼうさいこくたいでの交流**（令和5年9月17日・18日（横浜国立大学））  
全国の防災の担い手同士のつながりを促進すべく、ぼうさいこくたい2023の開催に併せて、TEAM防災日本のアドバイザー等がホスト役となり、「防災交流カフェ」をオープン。

### 9月17日

- 学生交流① ぼうさいこくたいに出展した学生同士の交流促進
- 会場を生中継 ぼうさいこくたいの様子を生配信
- セッション① 「防災は全国民のリテラシー」  
（自治体職員を中心としたぼうさいこくたい出展団体とのコラボ企画）
- 大交流会 ぼうさいこくたいの出展者同士の交流促進  
※荏本孝久氏（神奈川大学名誉教授、かながわ人と智をつなぐ防災・減災ネットワーク（人と智）代表）と共に開催を呼びかけて開催



（大交流会での出展者同士の交流）

### 9月18日

- セッション② 「女性が活躍する神奈川の防災活動」  
（ゲストを招いてのトーク）
- セッション③ 「インド太平洋パートナーシッププログラム（防災）」  
（来日したフェローから各国の防災事情を学びながら意見交換）
- 学生交流② ぼうさいこくたいに出展した学生同士の交流促進



（海外からの参加者との交流）

● **オンラインによる「学習交流会」での交流**  
テーマを決めた「学習交流会」で交流を図る。

- 雲仙普賢岳噴火災害後の地域の取組  
～島原半島ジオパークの活動を中心に学ぶ～  
開催日：令和5年6月27日（オンライン）  
登壇者：杉本 伸一（雲仙岳災害記念館 館長）  
中川 和之（時事通信社 解説委員 / TEAM防災日本 アドバイザー）

